

「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気な森づくりNEWS

vol.35



写真: 閑馬上区里山を守る会提供

写真: 野生獣被害軽減のための里山林整備事業
(佐野市閑馬上区)
—とちぎの元気な森づくり里山林整備事業—

詳細は、P.4を
ご覧ください!

▼特集

- ①バスツアーで「元気な森づくり」の現場を見に行こう!
- ②体験してみませんか? 「森の楽校」講座
- ③効果的な緩衝帯整備でイノシシ被害軽減! (明るく安全な里山整備事業)
- ④遊びにレッツゴー♪ 絹ふれあいの郷 (小山市) の木製遊具の紹介
- ⑤あなたは知っていますか? とちぎの元気な県民税事業PR活動しています!

▼部会だより

木づかい推進部会、森づくり部会、普及・啓発部会

発行元: とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局: 宇都宮市埴田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先: (028)623-3294



「とちぎの元気な森づくりNEWS」は、『とちぎの元気な森づくり県民税』により発行されています。

特集①

バスツアーで「元気な森づくり」の現場を見に行こう!



— 各地域の奥山林・里山林整備箇所や木の香る支援箇所を巡りました —

県では、『とちぎの元気な森づくり県民税』により整備を行った奥山林や里山林、公共施設の木造・木質化の整備箇所などを巡り、県民の皆様にとちぎの元気な森づくり県民税事業の内容や効果を知っていただくバスツアーを開催しています。豊かな水や空気を育み、私たちの環境を守っている森林の大切さを学ぶことができ、県民協働の森づくりへの理解がより一層深まります。

毎年県北・県南・県東・県西の4地区ごとに開催しています。

翌年度も開催予定です。参加すると森林整備に対する理解が深まるとともに、かわいい「とちもりくん」グッズが手に入るかも!?

県西地区



- 開催日 10月11日
- 参加者 18名
- 見学先

奥山林の間伐材を利用した学習用机・椅子を製作している星野工業(株)で、製造工程を見学しました。また、鹿沼市富岡地区の奥山林の現場も見学しました。

県北地区



- 開催日 9月28日
- 参加者 25名
- 見学先

矢板市長井地区の奥山林整備をした森林を見ながら、「間伐の必要性」の説明などを熱心に聞いていただき、「理解が深まった」等との感想をいただきました。

県南地区



- 開催日 12月20日
- 参加者 23名
- 見学先

佐野市仙波町の野生獣被害軽減のための里山林整備、通学路等の安全安心のために整備された栃木市岩舟町の里山林などを見学しました。

県東地区



- 開催日 10月11日
- 参加者 18名
- 見学先

整備された宇都宮市兵庫塚町の里山林を見学し、森林ボランティアの皆さんから森林の持つ様々な機能についての話を聞きました。

特集②



体験してみませんか？

がっこう 「森の楽校」講座

「森の楽校」では、下刈り作業、間伐作業などの体験講座を通して、森林に親しんでもらう機会を提供しています。また、地域の森づくり活動のリーダーを養成するグリーンスタッフ養成講座も実施しています。森づくり活動の未経験者の方から上級者の方まで、楽しみながら参加できるプログラムを年間を通じて開催しました。

平成27年度も開催予定です。興味をお持ちの方の多くのご参加をお待ちしております！

森づくり体験講座

森づくり活動に初めて参加する方からチェーンソーを使う上級者の方までレベルに合った体験講座を実施します。



下草刈り体験 (H26.7.13実施)



間伐体験 (H26.11.22実施)

グリーンスタッフ養成講座

テーマ別に専門知識を学び、地域における緑づくりや森づくり活動における指導者として活動するグリーンスタッフを養成します。



緑づくり (H26.9.27実施)



森林と生物多様性 (H26.10.26実施)

★参加者の声（アンケート結果より）★

- ・刈払機の使い方、安全講話など大変役に立った。(6/15参加者)
- ・大変面白い、ためになる時間だった。また継続して参加したい。(9/27参加者)
- ・初めての参加だったが、非常に楽しかった。(11/1参加者)
- ・枝打ち体験は初めてだったが、色々指導してもらい勉強になった。(12/6参加者)
- ・森林の立地や環境について知ることができてとても役立った。(12/20)

これらの講座の様子は、「とちぎの森づくり」ホームページやフェイスブックに掲載されていますので、ぜひご覧ください♪

特集③

効果的な緩衝帯整備でイノシシ被害軽減!

— 明るく安全な里山林整備事業の活用を —

栃木県では、効果的な獣害対策について専門家から学ぶ学習会や地域に適した対策案の検討など、地域ぐるみで様々な対策を実施する取組を支援しています。

イノシシ対策は、「これだけやればよい」という特効薬はありません。捕獲はもとより、イノシシを寄せ付けられない環境づくりを地域が一体となって行っていくことが大切です。

今回は、緩衝帯の維持管理に「ヤギ」と「ヒツジ」を活用している佐野市閑馬上区のユニークな取組をご紹介します。

(1) 緩衝帯整備の実施



やぶ化している森林を「明るく安全な里山林整備事業」を活用して見通しのよい里山林に整備しました!

(2) 侵入防止柵の設置



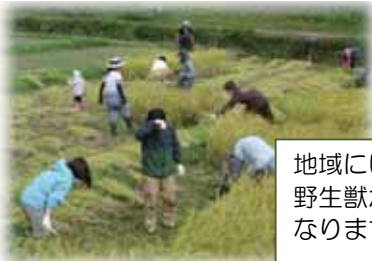
佐野市有害鳥獣被害対策協議会の助成を受け、地区の皆さんで侵入防止柵を設置しました。



緩衝帯の草刈の労力を削減するため、ヤギとヒツジに草刈を手伝ってもらうことに・・・

(3) 地域が一体となった取組

閑馬上区では、地域の外から農業体験をする人を呼び込んだり、愛らしいヤギとヒツジの写真を使ったカレンダーを作り、その収入を餌や予防注射代に充てて維持費を確保するなど地域が一体となって地域づくりに取り組んでいます。イノシシ対策も地域の方々の連携が不可欠です。



地域にいつも人がいると、野生獣が寄り付きにくくなります。



カレンダーの収益(1冊1,000円)は餌代や予防注射に使用して、維持費を確保しています。

詳しいイノシシ対策については「シシナビとちぎ」で紹介しています。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d04/eco/shizenkankyuu/shizen/documents/shishinabi.pdf>

☆「シシナビとちぎ」は環境森林事務所(県西・県東・県北・県南)、矢板森林管理事務所でも配布しています。

特集④

遊びにレッツゴー♪ 絹ふれあいの郷（小山市）の木製遊具の紹介



小山市の東部に位置する絹ふれあいの郷には、「とちぎの元気な森づくり県民税」を活用して設置された木製遊具があります。
栃木県産の間伐材でできていて、木の良さが感じられます。



ブランコに乗ってみると筑波山が見えます。



4月頃には、周辺にある思川桜や芝桜が綺麗な花を咲かせます。
今年の春は、遊びや散歩にお出かけしてみたいはいかがでしょうか？

特集⑤

あなたは知っていますか？ とちぎの元気な森づくり県民税 事業PR活動しています！



整備された奥山林や里山林のパネルを展示

3月2日に小山市内のショッピングモール「イオンモール小山」において、とちぎの元気な森づくり県民税事業の取組に関するパネル展示、PRリーフレットの配布、とちもりくんグッズの配布やクイズを実施し、とちぎの元気な森づくりをPRしました。

県マスコットキャラクターのとちまるくんもPR応援に駆けつけてくれ、買い物に来られた方々に、とちぎの元気な森づくりについて理解を深めていただきました。



クイズに参加する皆さんを見守るとちまるくん



クイズ例…Q.大切な森林を将来に引き継いでいくために、栃木県では平成20年度から森づくりのための税金（個人年額700円）をいただいています。その税金の名前は？

元気な森づくり県民会議 部会だより



木づかい推進部会

木づかいスタッフ交流研修会を開催しました

— 平成27年3月6日（金）鹿沼木材共販所ほか —

木づかいスタッフは、学校や地域での「木工教室」をはじめとする県民の「木づかい活動」をサポートするボランティアスタッフです。

木づかいスタッフのスキルアップ及び交流を図るため、平成27年3月6日に木づかいスタッフ交流研修会を開催しました。

今回は、再生可能な資源として見直されている森林資源について、その活用と木材調達というテーマで、原木から製品になるまでを見学してもらいました。今後、小中学校や地域での木工教室などで、こどもたちや県民の方々に、森林資源の循環利用や県産出材の良さ等を説明する際に役立つスキルとしていただければと考えております。

これからも、木づかい推進部会では、木づかいスタッフの協力を得て、県民の皆様にも「木づかい活動」の楽しさ・大切さをお伝えしてまいりますので、お楽しみに！



鹿沼木材共販所の田中所長から、共販所の概要説明を受けた他、貯木所に並んでいる丸太の多さに圧倒されていました。



鹿沼木材乾燥協同組合
大きな丸太が一瞬にして切断され、参加者から「凄い！」の声。



星野工業(株)の星野代表取締役から会社概要の説明を受け、全国で製品が販売されている事に驚く参加者。



湯桶の作業場では、職人の技に見入ってしまい、その場をなかなか離れない参加者の皆さん。

ぼくは持っています!森への想いやり

— 様々な方法で森づくり活動をPRしています —

森づくり推進部会では、県民協働の森づくりの大切さを広く県民の皆様に御理解いただくため、様々な方法で元気な森づくりのPRを行っています。



イベント会場では、間伐の必要性を説明したポスターを展示したり、ノベルティや森づくり活動を紹介するリーフレットの配布を通じて、とちぎの元気な森づくりや「元気な森づくりの日」のPRに取り組んでいます。



また、PR活動には、とちぎの元気な森づくりシンボルマーク「とももりくん」をプリントしたスタッフジャンパーを着用したり、イベントに参加いただいた方にお配りするノベルティのデザインにとちもりくんを使うなど、「とももりくん」と一緒にPRに取り組んでいます。

のぼり旗やスタッフジャンパー、ノベルティに僕がプリントされているよ!



10月16日「元気な森づくりの日」には、県庁や地方合同庁舎で懸垂幕・横断幕を掲示しました。



普及・啓発部会

とちもりくんと一緒に普及啓発しまんか？



普及・啓発部会では、県民協働で森づくりを推進するための普及啓発を行っています。「とちもりくん」マークは、森づくり活動やイベントなど、とちぎの元気な森づくりの趣旨に沿ったものについては、簡単な手続きで使用できます。森づくりに係る活動団体、教育関係機関や企業から個人まで、使用希望される場合はお気軽にお問合せください。



例えば…とちもりくんが入ったフリースを着て、寒い外でいざ活動！ 木製名刺にとちもりくん！ 森好きをPR♪

伝言板

*県政出前講座で

「とちぎの元気な森づくり」あります!*

栃木県では、「とちぎ県政出前講座」を行っています。県職員が直接出向いて、分かりやすい説明を行います。森林の大切さや、森林を県民協働により守り育てていくことの必要性など、様々な「とちぎの元気な森づくり」についてのテーマがありますので、ご活用ください。



- 対象：概ね20人以上の集会が対象
(例えば、自治会、PTA等の集会や企業内研修などで、栃木県に在住・在勤・在学する方が対象です。ただし、営利等を目的とするものは対象となりません。)
- その他：この講座は、主として県政の説明を行うためのもので、要望や苦情、交渉等を行う場でないことをご理解ください。
- お問い合わせは…栃木県環境森林政策課 (TEL028-623-3294) まで

「とちぎの森づくり」ホームページ会員登録しませんか

県の森林・林業に対する取組や各種報告書などの行政情報をはじめ、イベント・講座のお知らせや活動団体の情報、指導者等の人材情報などを提供しています。

森づくり情報を入手するだけでなく、会員登録(無料)することにより、直接イベント等のお知らせや活動情報などを書き込んで参加者を募ったり、森づくりイベント等の新着情報をメールで一早く入手することができます。

県民の皆さんをはじめ、森づくりやみどりづくりに取り組む学校、森林環境学習関連施設、地域で活動する企業・団体などの森づくり活動を応援するためのサイトです。



URL⇒ <http://mori.ecomori-tochigi.jp/>



フェイスブックもあります！
フェイスブックの登録がない方でもご覧になれます。

「とちぎの森づくりNEWS」は、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。